

公 表

第56回技能五輪全国大会「和裁」職種競技課題

統一材料を使用し、仕立て寸法規定に従うこと

コテ釜・コテ(2本使用可)を持参すること

次の注意事項及び仕様に従って、競技時間内に付下げ女子用あわせ長着を仕立てなさい。

1 競技時間 9時間

2 注意事項

- (1) 使用工具等は、「使用工具等一覧表」で指定したもの以外は、使用してはならない。
ただし、障害者の場合は、障害の程度に応じて、当該障害者が必要とする工具等の使用を認めるものとする。
- (2) 競技中は、工具等の貸し借りを禁止する。
- (3) 競技開始前に、針に糸を通してはならない。
- (4) 作品をたたみ上げた時点をもって作業終了とする。
- (5) 競技終了時間になった旨を知らされた場合は、直ちに作業をやめ、競技委員の指示に従うこと。
- (6) 作業時の服装等は、作業に適したものであること。
- (7) 以上の注意事項に基づき、怪我のないよう十分注意して作業をすること。

3 仕様

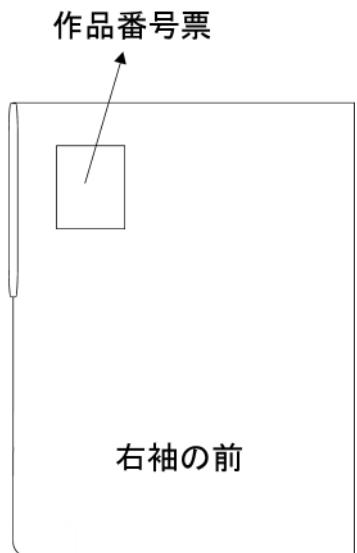
- ・**仕立て寸法** 身丈・・・背から4尺2寸
袖丈・・・1尺3寸
桁・・・1尺7寸5分
袖巾・・・9寸
袖付・・・6寸
袖口・・・6寸
後巾・・・8寸
前巾・・・6寸5分
抱巾・・・6寸5分
衽巾・・・4寸
合襷巾・・・3寸8分
縁越・・・5分
襷下・・・2尺1寸
その他の寸法は標準寸法に準ずる

- ・**特殊加工(ガード加工など)はしないこと**

- (1) 事前に縫い上げておく箇所は、次のとおりとする。
右そで。えり先布と裏おくみのこはぎ。裏は胴裏、裾回し（八掛け）胴はぎまで
(胴裏の背縫いは自由とする)。
- (2) 競技会場で行うものは、次のとおりとする。
左そでと表身ごろ、裏身ごろ前幅のしるし付け（へら付け）をし、おくみ付けか
ら仕上がりまで。
- (3) えりは、表裏別縫いとし、えり先は本止めとすること。ただし、えり先縫い代を
表裏のおくみではさむ。
- (4) 共えりは、別がけとする。ただし、くけは束ぐけでもよい。
- (5) そで口布は、回しがけとする。
- (6) 共えり及びつま下（えり下）のしつけは、してきてはならない。
- (7) しつけの種類は自由とする。
- (8) 三つえり芯の長さは8寸（30cm）以内とする。
- (9) 競技終了後のおもしはしてはいけない。

**注:すべての箇所についての幅のしるし付け(へら・チャコ等)、折りは
してきてはいけない。ただし表、裏のおくみのしるしは自由とする。**

作品番号票は、下図に示す位置に取れないように縫い付けること。ただし、縫い付ける時間は競技時間外とする。



4 支給材料

付下げ表地・八掛・胴裏

5 競技日程

11月 2日(金)	下見	集合時刻：12時	終了時刻：12時30分
11月 3日(土)	競技	集合時刻：8時15分	終了時刻：15時45分
11月 4日(日)	競技	集合時刻：8時40分	終了時刻：12時

6 採点項目等

採点項目	配点
作品採点	仕様誤り
	できばえ
	作業態度